

ソフトウェア品質シンポジウム2024

ソフトウェア品質シンポジウムの紹介

森崎 修司

ソフトウェア品質シンポジウム2024 委員

名古屋大学 大学院情報学研究科

投稿応援フォーラム

投稿する方を応援するイベントです

シンポジウムの概要

- 参加者の95%以上がエンジニアです。
 - 2023年は800名程度
 - 品質保証、テストに関わるエンジニアの割合が高いです。
- 企画に携わる委員も過半数がエンジニアです。
- 基調／特別講演、一般発表、企画セッションがあります。
- 開催形態はオンラインもしくはハイブリッドで検討中です。

進行プログラムの一部

10:00 ~ 10:20	オープニング
10:20 ~ 11:50	<p>【基調講演】 Kano Modelから品質について学ぶ! 狩野 紀昭 東京理科大学 名誉教授 工学博士 (東京大学)</p>
11:50 ~ 11:55	事務連絡

15:00 ~ 16:30	<p>【特別講演】 人びとの暮らしを支えるインテリジェントモビリティとその進化 安井 裕司 (株)本田技術研究所 先進技術研究所 知能化領域 エグゼクティブチーフエンジニア</p>
16:30 ~ 16:45	表彰
16:45 ~ 17:00	クロージング

	Aストリーム	Bストリーム	Cストリーム	Dストリーム
	一般発表セッション：A1 設計/レビュー	一般発表セッション：B1 開発技術	SQiP特別セッション：C1	企画セッション：D1
12:50 ~ 13:20	A1-1 【発表辞退】	B1-1 【経験論文】 ローコード開発プロセスについて 長坂 昭彦 フューチャーアーキテクト(株) 発表資料 論文	C1-1 【紹介】 (20分) 世界に羽ばたけるソフトウェア品質技術者の人財育成～SQiPが考える、人、企業、社会が成長する新たな価値提供～ 平山 照起 日本科学技術連盟 発表資料	D1-1 【パネルディスカッション】 ソフトウェア、サービスにおける魅力的な品質とは？ パネリスト (50音順) 狩野 紀昭 東京理科大学 名誉教授、工学博士 (東京大学) 寺山 晶子 ソニーグループ(株) 品質マネジメント部 UX/HCD推進グループ 日置 英里 ヤフー(株) メディアグループメディア統括本部企画デザイン本部 モデレーター 森崎 修司 名古屋大学 大学院情報学研究所・准教授
13:30 ~ 14:00	A1-2 【経験論文】 レビューの新たな品質メトリクス収集「エーオース(Eos)法」の提案～レビュー会議の会話データを分析し、発言に関する心理的パラメータを測定～ 芳沢 圭一 (株)オージス総研 発表資料 論文	B1-2 【経験発表】 ローコードアプリケーション基盤上での開発における品質保証の取り組み 藤井 和弘 オリックス生命保険(株) 発表資料	C1-2 【講演】 (50分) 日本のDXを阻害する障害は何か？～DXの魅力的な品質を高めるには何をすべきか～ 福井 信二 (株)Goldratt Japan 発表資料	
14:10 ~ 14:40	A1-3 【経験論文】 オンラインレビューに適したファシリテーション手法の提案 小笠原 栄二 東芝電波テクノロジー(株) 発表資料 論文	B1-3 【経験論文】 MDAツールによるソフトウェア品質保証 平井 宣 (株)IHIエスキューブ 品質保証部 発表資料 論文 論文(別紙)	招待講演セッション：C2 C2-1 招待講演① 【SQiP2022 Best Report Effective Award】 ソフトウェアパッケージに対する品質評価手法の提案とシステム適用事例紹介 倉原 瑠子 (株)日立製作所 発表資料	

一般発表

- 公募しています。
- 論文委員会と委員で拝読して、参加者層にとって有益な話かどうかを時間をかけて吟味しています。
 - 無記名でアブストラクトを拝読しますので有名な方が有利ということはありません。
 - 発表にあたって、流暢にしゃべれる必要はありません。
- 「自分のところでも同じです」等、つながりができることがあります。
- 品質に携わるエンジニアは協力しやすい環境にあります。
- 「そういう視点から質問もあるのかぁ」「そういう技法があるのかぁ」と思っていただけだと思います